

# 愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区新栄一丁目22-18

TEL 052-262-1377

発行人 阿部 精六

第31号 1994年3月30日

94国民春闘・年金闘争の前進をめざす

## 4・20愛知県民集会

- とき 4月20日18:30~
- ところ 名古屋栄・久屋広場
- 主催 年金労組連絡会

## けっとばせ不況! 守れ! いのちとくらし

### 3・20アクション愛知94

名城公園に

**労働者・業者・農民・女性  
悪政許すな!**

**10,000人のパワー**

### 6隻の船つらね海上デモ

全港湾や港職労、全税関などでつくる名古屋港湾関係労働組合協議会と愛労連・港地区労は、三月十七日「94国民春闘勝利・港総行動」をおこないました。港湾産業の職域を削る規制緩和、大荷主による料金

の値切りと労働強化など競争、利潤追及第一をやめさせ「人間らしくらしと労働をめざそう」と地域宣伝行動や、昼休みデモ、要請行動を終日に亘って展開。海上デモには六隻・百人余りが参加しました。

集会場の名城公園には、労働組合や愛商連、新婦人など各団体の旗とともに、「大幅減税、春闘勝利景気回復」「納税者の権利を守れ」などのたれ幕も。

焼きそばなどの軽食から有松絞り、墓石まで百軒を超す屋台（バザー）は大にぎわい。きたがわてつ・伊東かおるらの歌や、漫談に楽しむとともに、メイン集会では、不況で苦しむ労働者・国民の生活を救おうとめせず、軒並みの公共料金

労連議長は「怒り、要求を

総結集する県民集会。家族

そろって元気に政治の流れ

を変えよう」と呼びかけ

労働者・業者・農民・医療、女性ら各階層からは、

それぞれ創意をこらした訴え。悪政を告発し、たたかう決意を表明しました。

むしろ旗をかかげ「コメ

がないのは農民のせいではない。減反政策のツケがこ

こにきてる」……日本の

食糧・農業・健康を考える

愛知の会の訴えに、会場か

らも「そーだ」と応答。階

層をこえて団結しました。



労働者を代表してあいさつ  
JMIU・根村書記長

## 大幅賃上げ! 不況打開! 雇用確保を

# 94年金改悪反対の要求前進へ

鉄鋼大手の1・56%をはじめトヨタの3・06%、電気の3・05%などのJC回答は、労働者の切実な要求や生活実態に背をむけ、不況を口実にした經營側の枠内での低額回答。「3%前後の決着では実質賃金が減少、景気をさらに冷やすことになる。最低でも5%の賃上げは必要」と強調してきた連合・山岸会長の発言からみても当然拒否されるべき内容です。

愛労連は、三月二十四日の第三次全国統一行動で医春闘本番では四月五・八日に闘争を集中し、連合・JCの低額回答を乗り越え

る奮闘をするとともに、年金改悪阻止のたたかいを結ぶ署名・宣伝など様々な運動を積み上げ、「四・二〇年金スト」を圧倒的多数連と各地域が共同してとり組んでとりくみます。セスナ機での宣伝はじめ自治労連や県下主要ターミナル集会や県下主要ターミナルでの10万枚の宣伝行動を



トヨタ自動車本社工場前で  
ピラを配布

### 3・11~12 第14回トヨタ 総行動

出勤する労働者に  
「春闘がんばろう」と元気に呼びかけ

十一、十二日の両日、第十四回トヨタ総行動がトヨタ自動車本社のある豊田市内でくり広げられました。百五〇人が参加した本社・元町・高岡・上郷の四工場門前での宣伝行動では、例年の数倍三千百枚のピラが受けとられるなど賃金抑制への怒りや要求の切実さを示しました。十二日には同市内八幡公園で「94国民春闘勝利・不況打開総決起集会」が開催され、自治労連など愛労連参加の単産・地域を始め、トヨタ労働者・中小業者など七百人が参加、小雨をつきデモ行進で市民にアピールしました。



3月23~24日 年金者組合が栄小公園で座り込み

## 年金改悪阻止へ 学習会・宣伝行動

「安心して働き、生活できる国民本位の年金制度を実現しよう」。細川連立内閣が強行しようとしている年金大改悪に反対する愛知年金労組連絡会は、三月十七日、十九日とつづいて学習会・街頭署名宣伝行動を展開。「ストップ! 年金大改悪」を広く呼びかけました。

草島和幸氏を講師に招いた全労連・年金闘争本部の呼びかけました。

約五〇人が参加。「六五歳以下のによる若年労働力不足を、無権利で安上がりな高齢者を労働市場にひっぱりだす財界の労働力対策でもあり、そのため雇用保険法や雇用安定法が改悪されようとしている」。年金の積立金は厚生省の試算でも二〇六〇年で一〇二〇兆円

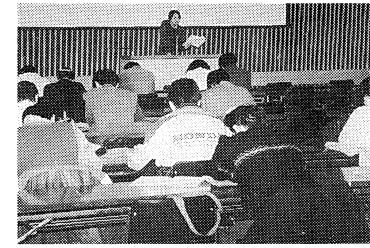
になると。労働者のつくりあげた富は労働者に還元されるべきなどたたかいへの学習会「年金改悪法案の内容、たたかいの展望」には約六〇人が参加。横断幕や風船を渡しながらビラを配布。署名は二〇五人分を集約しました。また、年金相談コーナーにも四人の相談がありました。



年金相談コーナーで真剣な質問

# 安心して働き、生活できる国民本位の年金制度を

3月2日～30日 愛労連青年労働学校 「労働組合コース」の二コースをもうけて行かれています。すでに、七十六名が申し込んでおり、実行委員は一〇〇名を目指して頑張っています。



みんなで楽しく学ぼうと、今年も愛労連青年労働学校が三月二日から毎週水曜日に全五回ではじめました。今回の青年労働学校は、「基礎コース」と、



長野県・木島平でのスキーフェスティバル

## 「遊び仲間は、たたかう仲間」 94スキーフェスで

「友達をたくさんつくる」「様々な職場の青年と交流しよう」と、二月二十四日から二十七日に「愛知『○○』さがしの旅・冬」が行なわれました。当日は九三名の青年が参加し、そこには様々なドラマが生れ、現在解雇闘争をたたかう医労連・愛治病院労組の西尾美沙子さんにも素晴らしい

「嬉しいドラマがありました。病院側の組合員にたいする嫌がらせや、脱退強要に心から感謝します」

愛治病院労組・西尾美沙子

まさに私が解雇闘争に足を踏み入れるとは、組合を結成した時には思つてもいませんでした。「労働組合が新しい未来の展望を切り開く」と信じ、「地域に信頼されるよい病院」を作る

いた。明日から頑張れる笑顔をプレゼントしてくれた素敵な仲間に心から感謝します。ありがとうございます。

私は、私にとって大きな心の支えとなっています。

また、明日から頑張れる笑顔をプレゼントしてくれた素敵な仲間に心から感謝します。ありがとうございます。

私は、私にとって大きな心の支えとなっています。

街で幸せそうな人を見かけるためには、人権を尊重した不当解雇を許さぬためたたかっています。

また、明日から頑張れる笑顔をプレゼントしてくれた素敵な仲間に心から感謝します。ありがとうございます。

私は、私にとって大きな心の支えとなっています。

また、明日から頑張れる笑顔をプレゼントしてくれた素敵な仲間に心から感謝します。ありがとうございます。

私は、私にとって大きな心の支えとなっています。

街で幸せそうな人を見かけるためには、人権を尊重した不当解雇を許さぬためたたかっています。

また、明日から頑張れる笑顔をプレゼントしてくれた素敵な仲間に心から感謝します。ありがとうございます。